

# 多様化する医療機器電磁環境への対応

## ■医療機器のEMC規制動向

医療機器周辺における電磁環境は、無線機器（携帯電話、無線LAN等）、医療機器（電気メス、MRI等）、外部環境（静電気、自動車・救急車両等）など多様化しています。

そのため、医療機器の国際規格IEC 60601-1-2の2007年改訂第3版では、5項目の試験が第2版から追加となりました。さらに、今回の改訂では、使用環境による試験条件の追加が予定されており、電磁環境への対応は、医療機器開発には必要不可欠となっています。

## ■ JIS T0601-1-2 を支援します

日本で販売される医療機器は、一部を除きJIS T0601-1-2が適用されます。多摩テクノプラザのEMCサイトでは、この規格で要求される全ての試験を行うことができます。試験結果については、成績書の発行も可能です。

### ▶ 放射エミッション測定（10m法電波暗室）



大型機器（φ6mターンテーブル、耐荷重4t/m<sup>2</sup>、電源容量18kVA）の試験も行えます。

◀ノイズ対策も支援しています

### ▶ 放射イミュニティ試験

アンテナ交換等のサイトを変更することなく、80MHz～2,500MHzまで試験が行えます。

生命維持装置に適用される2Hz変調の試験条件についても対応可能です。

▶ 電界強度20V/m（～1GHz）にも10月以降、対応する予定です



お問い合わせ 電子・機械グループ<多摩テクノプラザ> TEL 042-500-1263

## 支所紹介 城東支所

# エネルギー分散型蛍光X線分析装置の機器利用を開始

城東支所では、エネルギー分散型蛍光X線分析装置の機器利用を新たに開始しました。

非破壊で迅速に試料中の原子の種類や量などを測定できますので、お気軽にご相談ください。

### ▶ 装置の特徴

試料から発生したX線のエネルギーから原子（元素）の種類を特定（定性分析）したり、X線の強度から原子（元素）の量（定量分析）を求めることができます。

この装置を使用することで、試料を破壊することなく、迅速な測定が可能になります。



### ▶ 活用事例

- ・工業材料等の素材分析や異物分析（固体の他に、液体・粒子や粉体も測定可能な場合があります。）
- ・RoHSの5元素（カドミウム、鉛、水銀、クロム、臭素）に塩素を加えた6元素のスクリーニング
- ・めっき膜厚さ計測

#### 【仕様】

- ・測定元素：<sup>6</sup>C、<sup>8</sup>O、<sup>9</sup>F、<sup>11</sup>Na～<sup>92</sup>U
- ・コリメータ（測定範囲）：1、3、5、10mmφ

### ▶ 測定例



小さな部品の測定



粉体の測定



製品の測定

お問い合わせ <城東支所> TEL 03-5680-4632